

民生委員を取り巻く状況

社会環境の変化により、近年は少子化や核家族化に加え、人々とのつながりが希薄化しており、単身世帯や単身高齢者世帯が増加し、「社会的孤立」が問題となっています。人間関係が希薄になることで消費者被害や孤立死などのリスクが増加します。

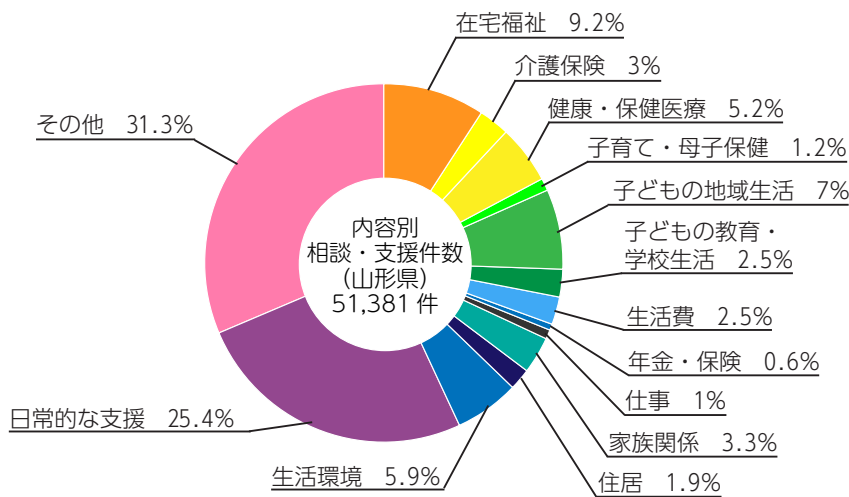
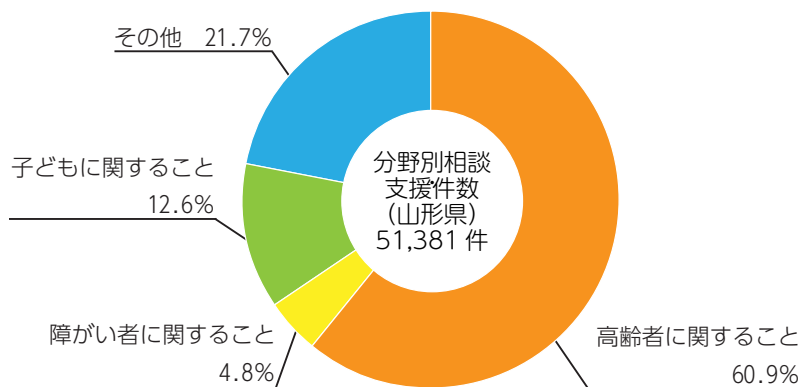
そのため、地域とのつながりを

濃くし、社会的に高齢者を孤立させないことが大切になります。このような中、民生委員の訪問・見守り活動は非常に重要な役割となっています。

担い手不足と高齢化

全国の民生委員数は、長期的に増加傾向にあり、平成13年度以降は横ばいで推移しています。令和

令和5年度(2023年度)福祉行政報告例より作成



4年度は約23万人の民生委員が活動しています。60歳以上が全体の8割を占めており、近年は、70歳以上の割合が増えてきています。

また、都道府県の条例により民生委員の人数は定められています。大石田町の定数は29人(うち主任児童委員2人)で現在欠員はいませんが、全国的には欠員が生じてきており、充足率(定数に対する委嘱数)は令和4年度で約94%となっています。

相談内容の多様化

上記グラフのとおり、分野別の相談・支援件数は、「高齢者に関すること」が約6割を占めています。大石田町も同水準となっています。

内容別の相談・支援件数は「日常的な支援」が最も多く、「在宅福祉」「子どもの地域生活」「健康・保健医療」など、民生委員の役割が多岐にわたっていることが分かります。人びとの生活や価値観の多様化とともに地域社会のあり方も大きく変わり、相談内容も複雑化・多様化することで「時代の変化に応じた対応」が求められるようになりました。

実際に民生委員にお話を伺いました。

今回は、実際に民生委員をされている長沢依子さんにご自身の活動などをお伺いしてみました。

広報 民生委員になったきっかけを教えてください。

長沢さん ー 私が民生委員になったのは、49歳のときで、直接町の職員の方から相談を受けました。人助けが出来ればという想いもあったので、家族と相談して引き受けました。

広報 普段どのような活動をされているのですか。

長沢さん ー 一人暮らし高齢者のお宅などを訪問し、会話をしながら、生活の変化がないかなどを確認しています。相談や気になることがあれば、支援が受けられるよう、関係機関につなぎます。

また、住民の方とお茶のみなどを通じて、信頼関係を築くようにしています。

広報 ー 大石田町の地域課題や特徴はありますか。

長沢さん ー 大石田町は「お茶のみ」や「おすそ分け」などの地域のつながりが強い方だと思います。でも、そういったつながりなどは、徐々に少なくなっていると感じますね。

広報 ー 民生委員としてのやりがいは何だと思えますか。

長沢さん ー 活動していく中で民生委員としてだけでなく、個人としても住民の方から名前を呼んでもらうことが増えました。地域に受け入れてもらったような気がして嬉しいですね。また、活動をして感謝の言葉をいただくとてもやりがいを感じます。

広報 ー 担い手不足については、どう思われますか。

長沢さん ー 大石田町では現在民生委員の欠員はありませんが、担い手不足は感じますね。民生委員があまり知られていないのも一つの要因だと思います。守秘義務や幅広い活動内容は大変だと思いが、活動を通じた地域とのつながりは自分自身の財産になると思います。

広報 ー 活動するうえで大変だったことは、何ですか。

長沢さん ー 民生委員には担当の地区があつて、必ずしも自分の住んでいる地域だけを担当するとは限りません。地域の方も、最初は誰だか分からない人が来ることに抵抗があると思います。時間を掛けて、少しずつ受け入れてもらえるまでは、少し大変でしたね。

広報 ー 民生委員に興味のある人にメッセージをお願いします。

長沢さん ー 民生委員を知らない方や、知っていても活動が大変だと思っている方がいらっしやると思います。ですが、一人で悩みを抱え込まず、先輩民生委員に相談したり、自身のできる活動から始めることが大事です。人のつながりや温かさを感じ、民生委員をやったよかったと感じることができると思います。



インタビューに応じていただいた長沢依子さん

全国民生委員児童委員連合会会長より、 民生委員に表彰状が贈られました。

これは、長年民生委員・児童委員として地域の福祉向上のために努力され、その功績が認められたものです。大変おめでとうございます。



『永年勤続民生委員・児童委員表彰』
(10年表彰)
芳賀 義一さん(豊田)



『永年勤続民生委員・児童委員表彰』
(10年表彰)
羽賀 礼子さん(四日町)



『民生委員・児童委員功労者表彰』
(20年表彰)
長沢 依子さん(仲通)

■問い合わせ■

保健福祉課 福祉グループ ☎35-2111 (内線133)